

令和6年度 入学式 式辞

1年生のみなさん、おはようございます。

良い声ですね。いいご挨拶ができましたね。みなさんは今日から大隅西小学校の1年生ですよ。あらためまして、新入生のみなさん、ご入学まことにおめでとうございます。桜の花も皆さんの入学をお祝いするかのよう、満開となりました。

校長先生をはじめ、このあと発表する担任の先生、学校のすべての先生方が皆さんの入学を心待ちにしていました。そしてなにより2年生から6年生のお兄さんや、お姉さんたちも、1年生が入学することを、ずっと待っていました。2年生は歓迎の歌のビデオをつくりましたので、このあと見ていただこうと思います。

さて、新入生のみなさん、今日は特別新入生をお呼びしてますよ！誰かな？かいわれくんですね。かいわれくん、小学校って何するところか知ってる？そう、お勉強ですね。でもね、お勉強だけじゃないんだよ。おいしい給食を食べたり、遠足に行ったり、夏には大きなプールにも入るんだよ。たのしみですね。

で、小学校ではいろいろな言葉を学んでいくんだけど、よく覚えて、使ってほしい言葉が2つあるんだよ。

じゃあ、かいわれくんの入学を記念して教科書をあげるね。はいどうぞ。「…」あれ？なんか忘れてない？そう、人からものをもったり、親切にされたときは何て言うんだっけ？「ありがとう」ですね。これは言える人も多いかと思います。

お！かいわれくん、早速さっきあげた教科書を読んでいるんだね。えらい！え？な

になに、難しくてよくわかんない…。そんなときは、どうすればいいのかな？

そう、「わかりません。教えて。」と言えいいのです。あたりまえですが、わからないときに「わからない。」ということがとても大切なのです。先生に言うのはちょっとという人は、まわりのお友だちでいいので、「わからへん、おしえて」が言えるといいと思います。こうやって、お勉強というのは、ひとりではなく、おともだちと助け合ってやっていくものです。

じつは、この講堂に「助け合う」と大きく書いてあります。かいわれくん、どこに書いてある？

そう漢字なので難しいかもしれませんが、あそこに大きく「助け合う」と書いてあります。あの3つの言葉は大隅西小が大切にしている言葉なのですよ。

わからないときには、正直に「わかりません。」そして先生やまわりのお友だちに「教えて」と言いながら助け合って学んでいけば、勉強はとても楽しく、おもしろくなります。よく覚えておいてください。

それでは、校長先生は今から、地域とおうちのあなたにご挨拶をしますので、少しの間静かに待っていてください。

ご来賓の地域の皆様方、本日は入学という門出の日に、4年ぶりにご参列いただき華を添えていただきましたこと、まことにありがとうございます。高いところからではございますが、厚く御礼申しあげます。

なにぶん1年生ということで、早速来週月曜日から朝の見守り活動、また図書ボランティアなどで、地域の皆様方にはたくさんお世話になるかと思っております。その節は何卒お力添えのほどよろしくお願ひします。

最後になりましたが、新入生の保護者の皆様方、お子様のご入学、誠におめでとうございます。皆さんの大切なお子様を6年間お預かりしまして、しっかり勉強の基本、人としての基本などを教職員一同、責任を持って丁寧に教育してまいりますので、高いところからではございますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

なお、学校教育において、保護者の皆様方との連携は欠かせないと考えております。おわかりになりにくいことやご不明なこと、悩まれていることなどございましたら、お気軽に学校にお問い合わせくださいますようお願い申し上げます。

また、5年前より新学習指導要領がスタートしております。今までは教師が教えることが授業の中心でしたが、これからは子どもが学ぶことが授業の中心に移ってきております。そのため授業のスタイルなども大きく変わりつつありますので、この点におかれましても、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

子どもたちが1日も早く、学校に慣れ、そしてしっかり学び合えるよう、全力取り組んで参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

では、1年生の皆さん、とても静かにお話が聞けましたね。立派でした。

そして明日から「ありがとう」「わからへん、教えて。」この2つの言葉が言えるように、がんばっていきましょう。これで入学式のお話と結びます。